

②CDコマの作製

7月20日(土)「青少年のための科学の祭典 2019 松本大会」信州大学旭キャンパス

“理科や数学に関するさまざまな展示や科学実験、科学工作をとおして、科学のふしぎを五感で感じてみる”ことをめざした「青少年のための科学の祭典 2019松本大会」において、情報のマルチメディア表



CDコマ作製ブース

現の基礎である光や顔料の三原色を題材とした、コマ作製体験のブースを出展した。色を塗ったCDでコマを作り、回転させると混色によって思いもよらなかった色が見える。色の不思議な世界で参加した子供達にも付添ったご両親にも大好評だった。

(2)共同活動者

矢野口 聡(短期大学部)、小林俊一(総合経営学部)

(3)成果の公表(活動発表・論文執筆等)

松本大学ホームページ 新着情報

「スマホアプリ作成体験によるプログラミング教育—Monacaのハイブリッド開発環境を利用したプログラミング教育—」

日本教育情報学会全国大会講演論文集(2019)8月
「色の混合についての考察」物理教育67 pp.241-234
「CDコマの安価な製作」物理教育68 p.52

3. 地域づくり学習会を通じた学習型まちづくりの推進

総合経営学部観光ホスピタリティ学科 白戸 洋

(1)活動内容と成果

本事業の目的は、上土商店街や松本市田川地区をフィールドに、地域住民を講師にした地域づくり学習会を開催することを通して、住民の学習活動を基盤とした「学習型まちづくり」の推進を図ろうとするものであり、学習会の開催を通して学習型地域づくりの推進に取り組んだ。本年度は特に①地域住民を講師とする、②女性や若手経営者を講師にする、③学習会の内容を深める視察研修を行うの3点を重視して企画実施した。

1)まちづくり学習会

松本の中心市街地のまちづくりについて、上土町やお城下町地域を対象として、学生と地域の住民・関係者がともに学習を行い、今後のまちづくりの実践につなげていくことを目的として「連続学習会 2019 これまでのまちづくりを振り返り、これからのまちづくりを考える」を実施した。学習会は第1部「これまでのまちづくりを振り返る」、第2部「情

報発信とまちづくり」、第3部「女性が取り組むまちづくり」の3部構成によって計画されたが、第3部は新型コロナウイルス対策のため次年度に延期された。まちづくり学習会は、松本大学観光ホスピタリティ学科が主催し、お城下町まちづくり推進協議会・大正ロマンのまちづくり協議会・上土商店街振興組合が共催して実施した。

①第1部「これまでのまちづくりを振り返る」

第1部は、「これまでのまちづくりを振り返る」として大正ロマンを掲げてまちづくりを進めてきた上土商店街と町会のまちづくりに関して、これまでまちづくりにかかわってきた関係者から話を聞いたうえで、参加者全員でディスカッションを行った。具体的な内容は以下のとおりである。

〈第1回〉「なぜ大正ロマンなのか？」

12月6日(金)午後2時 15名参加

講師／上土町会長 鈴木秀三郎氏

上土商店街振興組合理事長 藤森典人氏

〈第2回〉「新しい文化をどう育んだか～映画の街
松本・上土について～」

12月13日(金)午後3時30分 30名参加
講師／元平形興業(株)代表 平形芳朗氏



学習会「新しい文化をどう育んだか」

〈第3回〉「上土のこれまでのまちづくりの成果と今
後の課題」

12月19日(木)午後3時30分 15名参加
講師／MAプラン 三村晃氏

②第2部「情報発信とまちづくり」

第2部はマップやインスタなどによる情報発信に
取り組んでいる学生の問題意識を踏まえて、今後の
まちづくりへの取り組みについて地域住民と学生が
ともに学ぶことを目的として実施した。具体的な内
容は以下のとおりである。

〈第1回〉「まちの魅力を引き出す写真の撮り方とは」

2月4日(火)午後2時 20名参加
講師／山田毅氏、増田博氏



学習会「まちの魅力を引き出す写真の撮り方とは」
街角での実習風景

〈第2回〉「インターネットを通じたまちの魅力発信
方法とは？」

2月18日(火)午後2時 20名参加
講師／松本経済新聞編集長 山口敦子氏



学習会「インターネットを通じたまちの魅力発信方
法とは？」

2) 視察研修における学習会の実施

2020年2月19日(水)から20日(木)に実施したまち
づくりに向けた視察研修において、今年度はまちづ
くり学習会を現地で開催した。2月19日には、滋賀
県長浜市において旧市街の黒漆喰の伝統的建築物群
(黒壁)を活かした歴史情緒あふれる町並みづくりに
ついて、NPOの立場から関わってきた山崎弘子氏
(NPO法人まちづくり役場)、行政の立場から関わっ
てきた北川賀寿男氏、地元商店街の立場から関わっ
てきた笹原司朗氏を講師として2時間の学習会を行っ
た。また2月20日には、滋賀県彦根市の「四番町ス
クエア」の「大正ロマンあふれるまち」をキャッチフ
レーズにしたまちづくりについて長崎隆義氏(四番
町スクエア社長)、西村武臣氏(区画整理組合当時の
理事長)を講師として1時間半にわたり学習会を実施
した。参加者は60名である。



長浜市における学習会

(2) 成果の公表(活動発表・論文執筆等)

学習会の活動発表については第3部において実施
する予定であったがコロナの感染の状況から延期し
ているが、2020年度に実施する予定である。また、
活動の内容については、「歴史・資源を活かしたま
ちづくり～学習と実践を通じて～」とする報告書
(2020年3月)に掲載した。